

# スコレ

やってよかったしり活動  
学んでよかったしり運動  
もってよかったしり仲間



神奈川県スポーツ局スポーツ課  
課長 矢島 裕久氏

## 神奈川県の

# スポーツ行政の今後

スポーツを通じた健康・体力づくりや様々な世代の交流促進に向けたレクリエーションスポーツの推進については、特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会をはじめ関係団体等の皆様には日頃から多大なご尽力を賜り、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

スポーツは「世界共通の人類の文化」であり、「楽しさ」や「喜び」を得ることで人々の生活や心をより豊かにしてくれます。人生100歳時代を迎える中、県民の皆様がスポーツを楽しみ、スポーツの力で輝いていただくことで、健康で活力に満ちた地域社会や共生社会を実現していくことが求められています。

本県では、誰もが、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現を目指し、これまで、平成29年に策定した「神奈川県スポーツ推進計画」に基づき、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進、県立スポーツセンターのリニューアルオープンをはじめとしたスポーツ環境の整備、アスリートの育

成、障がい者スポーツの推進などに取り組むとともに、ラグビーワールドカップ2019™や東京2020大会に向けた機運醸成、ねんりんピックかながわ2022の開催などを通じてスポーツを盛り上げてまいりました。

こうしたスポーツ行政を一層発展させていくため、昨年（令和5年）3月に計画を見直し、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進やスポーツ環境の整備に一層取り組むとともに、スポーツの持つ「人と人をつなぐ力」を生かし、スポーツツーリズムなどのスポーツを通じた地域活性化や、誰もがともにスポーツを楽しめる共生社会の実現に向けた取組を進めています。

そして、今年（令和6年）4月には、組織再編により文化スポーツ観光局が設置されますので、新たな体制の下、生涯スポーツ社会の実現を目指し、スポーツ行政の一層の充実・強化を図ってまいります。

今後とも、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

## TOPICS

### 祝 インディアカが全国制覇！「第35回全国健康福祉祭えひめ大会」 ～ねんりんピック愛顔のえひめ2023交流大会～

2023（令和5）年10月に開催された「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」に、横須賀市と葉山町のインディアカ愛好家の選抜チーム「カナディー」が神奈川県代表としてインディアカ交流大会に参加され、神奈川県チームとして初の全国優勝されました。おめでとうございます！

以下、神奈川県インディアカ協会副会長 鈴木好平氏のお言葉です。

“大会初日の予選ブロックでは、福岡県や愛媛県のチームと戦い、3チームが同じ勝率で並びましたが、かろうじてセット取得率の差によりブロック1位。決勝トーナメントの他チームは予選で1セットも失っていない強豪チームばかりでしたが、1セットも落とすことなく完勝で、初優勝を勝ち取ることができました。メンバー全員の努力とチームワークの勝利と感じています。”





# 令和5年度功労者表彰式・新春のつどい

開

催



令和6年1月20日(土)『令和5年度功労者表彰式・新春のつどい』が、横浜崎陽軒にて開催されました。

冒頭当協会吉松会長より「いつ起こるかかわからない地震の備えをしながら、みなさんの健康でより一層のご活躍をお祈り申し上げます。」との挨拶に続き、第一部の功労者表彰式が執り行われ、受賞された12名の方々に吉松会長よりそれぞれに表彰状の授与が行われました。

代表謝辞は、特定非営利活動法人日本サーチウォーク協会の金江宏氏からいただきました。



功労者表彰者氏名 前列左より

横手 修治氏 (川崎市レクリエーション連盟)  
 服部きよ子氏 (横須賀市レクリエーション協会)  
 永井 俊子氏 (藤沢市レクリエーション協会)  
 吉松 徹会長  
 石坂 甫氏 (神奈川県スポーツウェルネス吹矢協会)  
 金江 宏氏 (特定非営利活動法人日本サーチウォーク協会)  
 寺井 英二氏 (神奈川県レクリエーション協会)

後列左より

小崎 邦子氏 (神奈川県インディアカ協会) ※代理  
 村上 克江氏 (神奈川県フォークダンス連盟) ※代理  
 若木 一美氏 (神奈川県支部民踊連盟)  
 小澤 芳信氏 (公益財団法人小田原市体育協会)  
 小泉千恵子氏 (相模原市レクリエーション協会)  
 井上 久江氏 (茅ヶ崎市レクリエーション協会) ※代理

引き続き第二部の新春のつどいに入りました。

来賓あいさつは、神奈川県スポーツ局スポーツ課課長矢島裕久氏からいただき、公益財団法人神奈川県スポーツ協会事務局長須貝謙治氏の、乾杯の音頭でいよいよ新春のつどいの開始です。

歓談タイムが盛り上がる中、当協会応援歌「かなレクDO」に公募した歌詞の披露を兼ね、歌と踊りのショータイムが始まりました。主導するのは当協会事務局長波多野氏です。サビの部分みんなで「かなレク〜・〜」のリズムに合わせて腕を振ります。にぎやかに大成功〜！

最後は吉松会長のたつての希望でカラオケで締めることになりました。選ばれたのは「サライ」。某TV局の看板番組のエンディング曲で、ほとんどの方が知っている曲でもあります。

みなさん最初は恥ずかし気に小さな声で歌われていましたが、次第に起立されての大合唱となり、大盛り上がりとなりました。これも大成功でした〜！当協会内藤副会長よりの閉会の言葉を受けて、楽しかった新春のつどいは終了となりました。



# 令和5年度文部科学省スポーツ庁 「生涯スポーツ功労者表彰」

地域又は職域におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、もって地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ団体を文部科学省大臣が表彰する 令和5年度「生涯スポーツ功労者」を、当協会会長 吉松徹と特定非営利活動法人日本ティーボール協会神奈川県連盟理事長 頼住道夫氏が受賞されました。

おめでとうございます！



吉松 徹会長

この度、神奈川県からの推薦により、「令和5年度生涯スポーツ功労者」として令和5年10月13日(金)に中央合同庁舎講堂にて、文部科学大臣からの表彰状を授与されました。

私は、平成19年に開催された「第61回全国レクリエーション大会INかながわ」の開催準備に関わり、令和2年度に明石会長から引継ぎ、2期4年間、当協会の会長を仰せつかり、微力ながらレクリエーション活動のかじ取りに関わることができました。これもひとえに永年にわたり皆様から頂いた御指導ご鞭撻の賜と心より感謝申し上げます。

さて、平均寿命世界一のわが国は、高齢者が国民の約3割を占める超高齢社会であり、100歳以上の高齢者(2023年9月15日厚生労働省発表)が過去最多の9万2,139人に急増し、今や人生100年時代を迎え、「健康長寿」がキーワードとなっています。

国は2019年に「健康寿命延伸プラン」を策定し、2040年までに男女ともに健康寿命の3年以上延伸(具体的な目標男性：75.14年以上 女性：77.79年以上)を掲げました。そのなかで具体的な取り組みの柱の一つとして「介護予防・フレイル対策、認知症予防」が位置づけられています。多くの方が健康な状態と「フレイル(虚弱)」の段階を経て、要介護状態に陥ると考えられています。「フレイル」予防で掲げている3つの柱は、「栄養」、「運動」、「社会参加」です。いつまでも元気に活動し、家族や友人、地域の人たちとつながり、社会参加しながら毎日を送る。そんな高齢期を過ごすには「フレイル」の予防・対策がカギとなります。

100歳まで元気、そのカギを握るのはフレイル予防です。今後、高齢者の「健康寿命延伸」、「フレイル予防」の支援者として、当協会の役割もますます重要になってまいります。



頼住 道夫氏

この度、生涯スポーツ功労者表彰という輝かしい賞を頂戴し、誠に光栄に思います。ティーボールの普及活動に関わって以来30年間があつという間に過ぎていきました。ティーボールの「いつでも、どこでも、誰にでも」の理念に共感していただいた方々、普及活動にご協力・ご支援いただいた方々に深く感謝申し上げます。

これからは、日本国内は勿論ですが、広く世界中の人たちにもティーボールの楽しさ・素晴らしさを伝えていきたいと思っております。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## かなレクdo 歌詞決定！

一般公募していた“かなレクdo”の歌詞ですが、札幌市から応募いただいた朝倉 修氏が採用となりました。



### かなレクdo

作詞 朝倉修

補作詞 神奈川県レクリエーション協会

空に 響きわたるよ 弾む みんなの声が 明るい微笑みが 集まったなら  
心 かよわせながら 夢を 広げてゆこう ふれあう喜びを 胸に抱きしめ

さあ 動かそう 心と身体 その元気 新たな 明日へと さあ 感じよう このトキメキを  
ほら ワン・ツー・スリー 笑顔になれる

(かなレク) 楽しく (かなレク) いきいきと (かなレク) さわやかに (かなレク)  
(かなレク) 仲良く (かなレク) きらきらと (かなレク) かがやいて

さあ 描こうよ 生きる喜び そのチカラ 素敵な 未来へと さあ 感じよう この瞬間を  
ほら ワン・ツー・スリー 笑顔になれる

(かなレク) 手を取り (かなレク) のびのびと (かなレク) すこやかに (かなレク)  
(かなレク) 仲良く (かなレク) きらきらと (かなレク) かがやいて

K・A・N・A・R・E・C かなレク

楽しい歌詞にあわせて体を動かそう！



事業  
報告 1かながわ  
レクリエーション大会 2023バルーン  
アートで作った  
ブードルだよ～

秋晴れの強い日差しの下、かながわレクリエーション大会2023が9月24日（日）に開催されました。会場は昨年に続き、藤沢市善行にある県立スポーツセンターです。県レク協会吉松会長から「秋晴れの下、誰でも気軽に楽しめる種目を体験して、心と体をリフレッシュしてください」の挨拶で開会しました。

今回は県レクの所属団体を中心に28団体が参加し、日ごろの活動の成果を披露したり、体験会も開催したりで、レクリエーションの面白さをアピールしました。当日の参加者の皆さんも初めてのレクリエーションやニュースポーツを体験したり観戦したりして、心から楽しんでいました。

今年の参加人数は家族連れを中心に延べ2,883名（昨年度は2,156名）が参加、期待通りの盛り上がった大会となりました。

事業  
報告 2

令和5年度

## レクインストラクター養成講座

2年ぶり!  
開催

令和5年度レクリエーション・インストラクター養成講座が、9月9日（土）～11月4日（土）の全6回にて2年ぶりの開催となりました。

今年度は10名のレク生が参加されました。「レクリエーションに興味がある」「レクリエーションの理論を基礎から学びしっかりと身につけスキルアップしたい」「人と接する仕事がしたい」「職場で活かしたい」「笑顔を届けて元気になるお手伝いをしたい」など、それぞれに目的意識をもっての参加ということで、初めはぎこちなかった受講者たちでしたがすぐに打ち解け、レクの楽しさでこぼれる笑顔と共に真剣に向かい合っていました。

最終日には県レク吉松会長から、「公認指導者の資格を取得後のみなさんがより一層成長され活躍できるよう県レクとしてもサポートをしていきます。神奈川県や当協会でも実施している派遣事業もその一環です。ぜひ参加してください」との応援メッセージをいただきました。また、川島理事長からも「当協会では資格取得して間もない方にレクの現場を体験できるレクインターン制度を設けています。またそういうレクの初心者を対象に気軽に情報交換できる場を設けました。ぜひ活用しステップアップしてください。みなさんの成長を精一杯サポートします。」と力強いメッセージをいただきました。

みなさんの公認指導者としての今後の成長が楽しみになるようなレクインストラクター養成講座でした。



スポーツくじ



事業  
報告 311月2日(木)  
オンラインセミナー工夫次第で  
オンラインも  
盛り上がります!

令和5年11月2日(木)、わか会の主催でオンラインセミナーを開催しました。第一部は、大阪にある梅花女子大学の上浦准教授をお迎えしての“伝わるコミュニケーションスキルについて”でした。新型コロナ禍で広まったオンラインを使っているコミュニケーション(講習会や会議)ですが、対面とは違う、オンラインにおける新しいコミュニケーションスキルについて考えてみようということです。

オンラインでのコミュニケーションにおいては、「聴いているとわかってもらうことの大切さ」「話しやすいあいづちをすることの大切さ」など、オンライン特有の積極的なサインが必要なことや、対面では簡単なことかもしれない、話すタイミングや心情を理解してもらうのが、オンラインにおいては大変むずかしいことなどにも気づかされました。

顔の表情をつくる顔の筋肉についての種類と役割の説明では、みなさん画面越しにいろんな表情を作って試され、画面にみんなの表情が一齐に映し出されるオンラインならではの光景がみられ楽しかったです(\*^\_^\*)

また今話題の「はあって言うゲーム」は、参加者全員が笑顔たっぷりに盛り上がりました。このゲームは対面でのゲームですが、工夫すればオンラインでも盛り上がれることを実感しました。

第二部は“チャットGPTを使う”でした。いまや万人が知ることとなったチャットGPTですが、使い方にいまひとつ及び腰な方が多いのも事実です。そこで県レクの若手の集まりである“わか会”にお願いして、みんなでレク材として使ってみようという企画で行いました。

チャットGPTについて一からわかりやすく解説していただき、いわゆる検索とは違って、こちらの意図するような結果へとどんどんと導ける使い方ができることを教わり、まさにチャットGPT恐るべし!

レク材として今回はチャットGPTをレクリーダーに見立て、みんなにお題を出してチャットGPTが出す回答とみんなの回答とが一致すると“当たり〜!”と使う楽しさを体験しました。いろいろ工夫するともっともっと一緒に遊ぶ楽しさが増えていきそうです。みなさんもトライしてみたいはいかがですか?

事業  
報告 412月16日(土) Let's コグニサイズ  
フォローアップ研修

コグニサイズとは、“英語のcognition(認知)とexercise(運動)を組み合わせた造語で、認知症予防を目的とした取り組みの総称”(国立長寿医療研究センターHPより)を言います。前半はコグニサイズを理解するための理論と基礎的な実技を学び、後半はレクを応用したアクティビティを実践形式で学びました。

レクリエーションの指導者は、既存のレクゲームを対象者に合わせたアレンジ力に優れ、それぞれの現場でレクを使って活躍をされています。そのレクのアレンジに加えて、コグニサイズの背景を理解しながら実践することで、さらにレクリエーションの意義が広がる可能性があること、そしていままで習得したレクゲームは、ちょっと視点を変えることでコグニサイズとの相性が良いことに気づくとどんどん応用力があがり、レクリエーションには無限の力&可能性があることを新戸講師は力説されていました。

参加した若手に限らずベテランの指導者にも気づきの多い研修会となったようです。



## お知らせあれこれ!

スポーツ・レクリエーション  
指導者養成講座開講5月  
から  
募集開始

日時 7月~通信講座+9月~実技講座(4日間)  
会場 県立スポーツ会館

11月には4年ぶりに  
「学びのひろば」  
開催予定

協力 レクリエーションサポート協会  
お楽しみに~!

かながわ  
レクリエーション大会2024

日時 令和6年10月14日(月・祝)  
スポーツの日  
会場 県立スポーツセンター  
内容 たくさんのニュースポーツを体験

# かながわ 東西南北 なんでも特集!

まんなかも!

今回の  
注目はここ!キャンパー  
御用達!  
推奨店の  
ステッカー

単独野営協会の小山さん

第3回

## 「日本単独野営協会」 代表理事 小山さんへインタビュー

今回は「日本単独野営協会」の代表理事、小山（おやま）さんにインタビューするためメールで連絡を取り、中津川に架かる「角田大橋上流の左岸河川敷で会いましょう」となりました。

左岸をネットで調べると「川は上流から下流に向かって右が右岸」とありこれで場所はわかりましたが、約束の時間に現地に着き、川原を見渡すと一人でテントやタープを張っている人が約10名! どなたが小山さんなのか? そろりそろりと各テントの横を通り抜けながら「直感」を研ぎ澄まし進むと、一番奥の木陰でタープの下に座っている人が、この人だ! と思いをかけるとご本人でした。よかった!(メールには携帯の番号もありましたが、このような出会いが相応しいと思いました。)

**吉川** 単独野営協会の活動はいつから始まったのでしょうか?

**小山** ソロキャンプはずっと以前から楽しんでいましたが「日本単独野営協会」は2018年に立ち上げました。

**吉川** ネーミングにインパクトがあり、どのような思いやコンセプトが秘められているのか等、教えて頂きたいと思います。

**小山** 自分たちの楽しみ、活動が周りの人たちの役に立つ事が出来たらよい。キャンプした場所は責任を持って綺麗にしていく。個々で自由を楽しむが義務を果たす。(自分勝手とは違う)等を実践しています。一人では限界があるので、同じ思いを持つソロキャンパーが150名ほど集まって力を合わせて川原の整備をした事もあります。荒れ放題だった河川敷(不法投棄多数)の草を刈り粗大ゴミを片付けキャンプが出来る環境を整えていくと、川原は「荒れ地でゴミがあって危ない場所」から、家族で遊べる、気軽に釣りを楽しめる、安心して散歩出来る場所となっていきました。



草に覆われ場所も分からなかった堤防の階段も現在はこのような、防災・防犯になっている

本来は町や市、県が整備する場所ですが、今まで誰がやっているのか分かりませんでした。川原が変わっているのは近くで感じていました。あの荒れて不法投棄も目立った河川敷がキャンプしたい「ちょうど良い」環境に変わっていました。(詳しく話を聞くと、集めたゴミを片づける時に関係機関に働きかけても最初は断られ、根気強く何年もかけて理解・協力が得られたとの事です。)

「どんなときも必ず道を見つけていく!」

「あらゆる局面を粘り強く打破していく!」

「とにかくなんとかする!」

単独野営協会の活動で培われた力(もともと備わっていた?)は逆境にあっても前を向き、プラスの方向に導く根源になっていると感じました。私たちレクリエーション協会も周りの全ての人たちにプラスのパワーを供給し続ける「源」でありたいですね。(吉川)

**小山** 自分たちの楽しみ、活動が多くの副産物を生み出してくれるのは嬉しいことです。それと、「日本単独野営協会」といっても、時には「火おこし大会」や「モルック大会」といったイベントも開催しています。全国の会員25,000人の25,000通りの考えを大切に、自然にも人にも無理なく負担なくという考えが活動の基本です。

**吉川** 「日本単独野営協会25,000人」の生み出す新しいエネルギー! この「熱源」は人々の良心・遊び心・探究心等を大いに刺激して副産物はさらに増えて行くのではないかと思います。今日はお時間を頂きありがとうございました。

**小山** ありがとうございました。

これからのレクリエーション協会の活動のなかで、各地のイベントに集う多くの仲間のパワーと「日本単独野営協会」からのエネルギーの相乗効果で新しいレクリエーションの境地を皆で切り開いて行けたら最高ですね!

# 加盟団体紹介

## 神奈川県健康マージャン協会

### ○神奈川県健康マージャン協会

県レク協会に令和4年度に新しく加盟しました。「健康マージャン教室」や「健康マージャン講習会」また、「マージャン団体戦」、「マージャン個人戦」を開催し、年間を通して活動しています。

### ○健康マージャンとは

「お酒を飲まない」・「タバコを吸わない」・「お金を賭けない」の不健康な要素3つを排除した健康的なマージャンのことを言います。マージャンが好きな方がマージャンという競技を純粋に楽しむために生まれました。老若男女の誰もが楽しめ、もちろん年齢の制限もありません。

### ○健康マージャンのメリット

- ・脳トレーニングになり認知症予防につながる。
- テンポよく打ち牌を行うため、頭脳ゲームとして前頭葉を活性化させる。
- ・コミュニケーション能力の向上が図れる。
- コミュニケーションを取りながら、記憶力や思考力が高まる。
- ・勝敗にこだわりすぎず、充実した時間が過ごせる。
- 和気あいあいと楽しむことを大切にし、集まった人たちの社交の場となる。

### 神奈川県健康マージャン協会

事務局：〒243-0031 厚木市戸室3-9-6  
TEL・FAX：046-221-3835



会長 熊谷 直之

## 神奈川県カローリング協会

**カ**ローリングという競技は老若男女ハンデなく、しかも簡単な競技の為コミュニケーションスポーツとして家族、高齢者、会社、団体等で楽しられています。

愛好者は高齢者が多く全国的に100万人とも言われており、日本カローリング協会では毎年1回カローリングカップとして名古屋市の稲永スポーツセンターにて全国都道府県からお国自慢の言葉を入れ合いながらコミュニケーションスポーツとして楽しんでいます。最近ねんりんピックにも取り入れられておりますが、神奈川県内ではカローリングの愛好者が少ない為、この誌面を機会に普及に繋がれば幸いに存じます。

競技内容としては、床面に長さ13m幅3mのコートと重さ2kgのジェットローラという用具を使用し、1チーム3人、ひとり2個のジェットローラを先攻後攻交互に1個ずつ床面を滑るように投球し、赤色3点黄色2点青色1点のポイントゾーン上にジェットローラを停止させ、その得点を競い合う競技です。原則として2試合行い総合得点の多いチームが上位となります。作戦方法は味方のジェットローラは防御したり、相手チームのジェットローラを跳ね飛ばしたり、いかに得点するかチーム同士で考えながら楽しめます。

また、カローリング競技は相互審判の為インストラクター制度を用いています。詳細やご用命は当協会にFAXまたはメールにてご連絡ください。



### 神奈川県カローリング協会

事務局 FAX：046-255-1760  
メール：kanagawacurling@gmail.com



「強好い。が好き」が  
これからの時代

中学生・高校生・大学生の味方  
神奈川県立大学 教務課  
課長 寺尾 謙

## 2024年4月、工学部と情報学部は新体制でスタート

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 (2024年4月改編) 機械工学コース 自動車システム工学コース 環境・エネルギー工学コース	電気電子情報工学科 (2024年4月改編) 電気電子情報工学コース 情報エレクトロニクスコース	応用化学生物学科 (2024年4月開設) 応用化学コース 応用バイオコース 生命科学コース
	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科 (2024年4月開設)	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

神奈川工科大学  
 URL <https://www.kait.jp/>  
 〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030  
 E-mail nys@kait.jp

最新情報はここから!

# 間違い探しクイズ

左右2枚の絵を比べて、  
絵の違いを7つ探してください。

## 応募方法

- ・7つの違いを記入し(例:花びらの数が違う等)、メールかFAXにてご応募ください。
- ・必ずスコアに関するアンケートにもお答えください。
- ・締切りは令和6年4月20日(必着)
- ・アンケートにもお答えいただいた正解者の中から、抽選にて3名の方にそれぞれ景品として、クオカード1,000円分を呈呈いたします。
- ・当選者は次号のスコアにて発表。



メールでご応募の方はこのQRコード  
もしくはHP(スコアアンケート)からお願いします。

FAXでご応募の方は、HPからスコアアンケートをダウンロードしていただき、記入の上送付ください。

FAX送付先: 045-320-0640



©今関麻子(神奈川県レクリエーション・サポート協会理事)

### 前号のクイズの解答です



- ①じゃんけん
- ②ボールの色
- ③女性の口
- ④右男性の袖デザイン
- ⑤芝生の形
- ⑥左男性の背番号に下線
- ⑦ラインの太さ

多くの方に応募をいただきありがとうございました。

長谷川忠信さん、山崎真人さん、加藤秀子さん、金本直也さんの4名の方が当選されました。景品のクオカード1,000円分を送付させていただきました。

神奈川県レクリエーション・サポート協会は、レクリエーションの公認指導者(県内在住在勤)の集まりです。神奈川県レクリエーション協会には、領域団体として加盟しています。

<お願い>  
クイズの絵の題材にして欲しい写真等がございましたらご提供ください。種目協会の競技の様子、地域協会の活動の様子等を撮影した写真を歓迎します。  
送付やお問合せは県レク協会事務局まで。

## 編集後記

スコアレ120号をお届けします。冬が過ぎ春の訪れと共に甲府盆地の丘陵では若葉と共に美しいピンクの桃の花が咲き、その景色は人々を引きつけ春の喜びとなっています。「桃李言わざれども下自ずから蹊を成す」

また、棚田も日本の美しい風景の一つです。輪島の「白米千枚田」や鴨川の「大山千枚田」は特に有名ですが、日本各地にある棚田はそれぞれ故郷の原風景として大切にしたいものです。

「棚田」や「桃李」のように人を引きつけ、自然に人が集まるレクリエーション協会！レクリエーション活動！スコアレ120号がその一助となる事を願います。(Y・Y)

### スコアレ120号

発行日 令和6(2024)年3月1日  
発行 特定非営利活動法人 神奈川県レクリエーション協会  
編集 広報委員会  
事務局 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1  
神奈川県立スポーツ会館内  
電話 (045)320-2430 FAX (045)320-0640  
<http://www.kanagawa-rec.or.jp>

# スポーツ安全保険

団体活動のための 小さな掛金 大きな補償

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

インターネットでかんたん加入  
<https://www.sportsanzen.org>